



KSK あまねだより

発行 神奈川県障害者定期刊行物協会

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752

障害者スポーツ文化センター横浜ラポール3階

横浜市車椅子の会内

編集 あまね共同作業所

〒239-0805 横須賀市舟倉1-12-1

TEL 046-833-4035 FAX 046-887-0678

2024年10月24日 第487号(価格20円)



創ろうみんなで あたりまえの未来を

発達保障と障害者権利条約を、びわ湖の地から

きょうされん全国大会in滋賀に参加して
-発達保障誕生の地での開催-

SHIGA

今年のきょうされん全国大会は、発達保障誕生の地である滋賀県で開催されました。昨年の埼玉大会の暮らし・居住でグループホームから離れてサテライトの暮らしを選んだTさんが報告をしたこともあり、Tさんのたつの希望で今年度も参加しました。Tさんは毎週もらうお小遣いからコツコツと交通費や宿泊費等、私が設定した6万円を貯めて参加することができました。

今回の参加はTさんと私の二人。行きの新幹線では、交通事情がここの所乱れるので30分以上早めに出て、新横浜の駅の中でもったりお茶を飲みながら新幹線を待ちました。東海道新幹線は本当に早い!と実感しました。新横浜を出ると名古屋を経由し、京都2時間余りで京都駅に着き、琵琶湖線に乗り換え草津まで。久里浜を出発してから4時間強で現地まで着き、交通網の発達を感じた一時でした。

草津では、全体会の後、仲間のTさんは仲間の交流会へ、私は同じ会場内での特別企画A「滋賀が生んだ『発達保障』の歴史とこれから」-障害者権利条約とのひびきあい-という内容で滋賀大学教授の白石恵理子さんの講演に参加させていただきました。どんなに重い障害があっても、その人の持つ内面の力や支援者の働きかけで、なかなか見えにくいですが、ある日今まで出来なかつたことができるようになる。その内面の力を育てていくことが発達保障であり、その子らの生まれ持っている人格発達の権利を徹底的に社会は保障する…という考え方を示した糸賀一雄氏の最後の言葉「この子らを世の光に」は、当事者を主体として考える最初であったと思います。私も福祉業界に足を踏み入れ、様々な書物を見る中で、まず最初に糸賀一雄氏の「この子らを世の光に」にの言葉に感銘を受け、このような考え方で実践を積み重ねていきたいと思ったのが懐かしく感じました。

白石恵理子さんの講演は非常に分かり易く、瞬く間に時間が過ぎていきました。講演後きょうされんの理事長斎藤なを子氏と白石さんとのトークセッションは発達保障の考え方=発達の願いに応えることは、権利保障の重要な柱であり、発達の主人公は、一人ひとりの「那人」自身。誰もが自分で自分を作り変えていく。支援者はそれを見守り励ますことはできても「肩代わり」することはできない。「当たり前のみらい」のために、生まれ育った地域の中で、家族の意思ではなく本人の意思によって暮らし続けることは、障害者権利条約に謳われている「誰とどこで生活するかを決めるのは本人」という事柄と深く繋がっていると感じました。

非常に有意義なひと時を過ごすことができました。仲間の交流会に参加していたTさんと合流してホテルへと移動しましたが、道を間違え10分で着くところを30分以上かけ汗だくになりながら歩きました。知らない土地での移動、まして暗くなつてからの移動は大変!を実感しました。以前のスレンダーな身体から大分増加した体重で、30分以上の歩きはきっと大変だったと思いますが文句も言わずに付いてくれたTさんに感謝です。

2日目は、Tさんの希望で「暮らし・居住」に参加させていただきました。入所施設やグループホームにおける高齢化・重度化の問題や看取りについてでした。昨年サテライトの発表をしたTさんは利用者の方の話を聴けると思い参加されたのですが、今回のテーマは難しかったようです。私は他都市の入所施設やグループホームの取り組みを聞くことができとても勉強になりました。来年の全国大会は奈良です。Tさんは今から楽しみにされています。

(海原・記)

第48次国会請願全国署名が始まります

きょうされん第48次国会請願書名が12月から開始されます。今年の請願項目は6項目です。

- 1 優生保護法問題の全面的解決
- 2 障害者年金の大幅引き上げと家族依存から脱却できる福祉制度の拡充
- 3 職員不足解消のため障害報酬の時間払いと日額払いを見直し基本報酬の大幅拡充
- 4 障害児者の障害福祉事業や補装具等の自己負担の廃止
- 5 障害のある人が65歳になつても、自己負担なく必要な支援を自ら選択できるように
- 6 地域活動支援センターについて国は実態調査を実施し、安定して運営支援出来るように制度の拡充

ヘルパー募集

あなたの『笑顔の力』を試してみませんか

知的に障害のある方々が生活を楽しむためにサポートをするお仕事です。
移動や外出の同行、身体介護（入浴・更衣・トイレ介助）や生活援助（調理・洗濯・掃除）を行います。

- 【給与】時給 1,162円 * 8時迄と18時以降 + 150円 身体介護 + 200円
- 【時間】8:00~19:00 *都合の良い時間に1時間~OK
- 【資格】介護職員初任者研修（ヘルパー2級）
- 【待遇】交通費規程支給・処遇改善手当あり



賛助会にご協力を
お願いします。



社会福祉法人あまねでは、利用者の方のニーズに対応し、事業の継続とより良い支援体制にしていくために、多くの方々に法人を理解いただき、賛助会員としてサポートをお願いしています。賛助会費は税額控除対象になります。少しですが製品もプレゼント

ふきんとお茶販売のお知らせ

きょうされんふきん
750円(3枚一組)



静岡県牧の原産やぶ北茶
1,000円(200g)です



ご注文はあまね共同作業所まで
☎046(835) 0723

資源回収ご協力
ありがとうございます

10月実施分は12,062kg
奨励金は48,200円でした

次回日程は確認してください

12月の予定

12月 13日 (金) 資源回収 (池田・岩戸)

12月 14日 (土) 資源回収 (舟倉・久比里・若宮台)

今年のカレンダーもあと残り一枚。一年がアップという間に過ぎていきます。生活介護の事業所では、それぞれに忘年会・新年会の予定をたてています。楽しめればと思います。